

会 議 録 (1)

|                    |   |
|--------------------|---|
| 会議の名称              | 入間市男女共同参画審議会第2回会議   |
| 開催日時               | 令和7年10月23日(木) 午後2時30分～午後4時15分   |
| 開催場所               | 入間市市民活動センター 活動室1  |
| 議長氏名               | 入間市男女共同参画審議会会長 関根 靖光  |
| 出席委員氏名             | 加藤 美夏 委員 川名千鶴子 委員 木村 仁美 委員<br>小林 由利 委員 関根 靖光 委員 武田 健慈 委員<br>田邊ひろ子 委員 中林 敦子 委員 菱 さより 委員<br>平尾 美佐 委員 星野 ふみ子委員 宮澤 聖二 委員  |
| 欠席委員氏名             | 河合 麻予 委員 齊藤 飛鳥 委員 中川 隆宏 委員  |
| 説明者氏名              | 人権推進課長兼男女共同参画推進センター所長 塚田 陽子<br>人権推進課副主幹 宮澤 裕子、岸 道博、主任 新 萌里  |
| 会議次第<br>(公開・非公開の別) | 【会 議】<br>1 開会<br>2 会長あいさつ<br>3 議事(公開)<br>(1) 第5次いるま男女共同参画プラン令和5年度実施状況の評価について<br>(2) その他   |
| 傍聴者数               | なし  |
| 配布資料               | ・会議次第<br>・資料1 令和6年度第5次男女共同参画プラン第二次評価(案)<br>・資料2 二次評価に寄せられた質問等への回答について<br>・別紙1 プランの成果指標<br>・別紙2 国・県・近隣市の状況<br>・その他 入間市男女共同参画審議会第1回会議録<br>女性のためのリーダーシップ向上セミナーチラシ<br>イルミンまつりチラシ<br>第22回入間郡市人権フェスティバルチラシ<br>家事片づけからはじまる男女共同参画講座チラシ<br>男女で知る! 「月経と更年期」それに寄り添う栄養ケアチ<br>ラシ |
| 事務局職員<br>職 氏 名     | 市民生活部長 片寄 貴之<br>市民生活部次長 竹廣 由美<br>人権推進課長兼男女共同参画推進センター所長 塚田 陽子<br>人権推進課副主幹 宮澤 裕子<br>人権推進課副主幹 岸 道博<br>人権推進課主任 新 萌里   |
| 会議録作成方法            | 要点筆記  |

## 会 議 録 (2)

### 議事の概要(経過)・決定事項

#### 【議事(決定事項)】

- (1) 第5次いるま男女共同参画プラン令和6年度実施状況の評価について  
第5次いるま男女共同プラン二次評価(案)について、審議会委員から提出された二次評価票を基に事務局案を作成し、事務局より説明を行い、審議委員に意見を求めた。  
二次評価票が提出されていない審議会委員に対して事務局から審議会委員に再度二次評価票の提出を依頼し、改めて事務局案を作成し、次回の審議会において配布することを決定した。

資料1 令和6年度第5次男女共同参画プラン第二次評価(案)

資料2 二次評価に寄せられた質問等への回答について

以上

会 議 録 (3)

| 発 言 者    | 発 言 内 容                                 |
|----------|---|
| 司会 (新主任) | 1 開 会                                   |
|          | 令和7年度入間市男女共同参画審議会第2回会議を開会する。            |
| 関根会長     | 2 会長あいさつ                                |
|          | 会長あいさつ                                  |
| 新主任      | 3 議 事                                   |
|          | 入間市男女共同参画推進条例に基づき、関根会長を議長とし、議事進行をお願いする。 |
| 議 長      | 条例第20条の規定により定足数に達しているため、会議は成立する。        |
|          | 会議の公開の決定について事務局から説明を願う。                 |
| 新主任      | 入間市では開かれた市政の推進のため、市民に対して審議会の            |
|          | 会議の状況を明らかにして透明性を確保していることから、審議           |
|          | 会の公開を原則としている。各審議会の公開非公開の決定につい           |
|          | ては、会長が審議会に諮り、意見を伺いながら、決定していくこ           |
|          | とになっている。男女共同参画審議会を引き続き公開し、運営し           |
|          | ていきたいため、委員の皆様のご理解を賜りたい。                 |
| 議 長      | 異議はあるか。                                 |
| (一同)     | 異議なし。                                   |
| 議 長      | 男女共同参画審議会は公開とする。傍聴人の入室を願う。              |
| 岸副主幹     | 本日の傍聴者はなし。                              |
| 議 長      | 本日の会議録については、「標準会議録作成要領」に基づき作成           |
|          | する。                                     |
| 岸副主幹     | 署名委員は、名簿順5番目の小林委員をお願いする。                |

会 議 録 (8)

|              |  |
|--------------|--|
| <p>議 長</p>   | <p>(1) 第5次いるま男女共同参画プラン令和6年度実施状況の評価について<br/> (1) について、事務局に説明を求める。<br/> (資料1に基づき説明)</p>                              |
| <p>宮澤副主幹</p> | <p>令和6年度第5次男女共同参画プランの二次評価(案)について説明。</p>  |
| <p>議 長</p>   | <p>ただいまの説明について、質問・意見はあるか。</p>  |
| <p>宮澤委員</p>  | <p>二次評価票にある達成、進展、維持、停滞の下段の人数を示す数が10人になっている。5人の委員から回答が無かったとの説明があったが、回答期限までに提出していない委員がいたのか。</p>                      |
| <p>宮澤副主幹</p> | <p>回答期限までに回答が無かった委員と評価の記載が無かった委員がいる。</p>   |
| <p>宮澤委員</p>  | <p>委員全体の3分の1の委員から意見を出されていないが、この場で二次評価を決定して問題ないのか。</p>  |
| <p>川名委員</p>  | <p>評価できなかった理由や特別な記載があったのか聞かせていただきたい。</p>   |
| <p>宮澤副主幹</p> | <p>前回の会議で二次評価票の提出期限は伝えている。また、欠席の委員にも郵送で会議資料は送付している。締切日を過ぎても提出がなかったため、このような結果になっている。</p>                            |
| <p>川名委員</p>  | <p>評価できなかった理由が他にあるのか。理由があれば事務局に伝えるべきではないか。全員の委員から意見が寄せられてないため、この場で評価しても良い結果が得られないのではないのか。事務局の方で個別に連絡は取らなかったのか。</p> |
| <p>宮澤副主幹</p> | <p>二次評価票の締切日以降は、個別に連絡はしていません。</p>  |

## 会 議 録 (8)

|      |   |
|------|---|
| 中林委員 | 他の会議の事例で言うと、郵送で会議資料が送られて来た時は郵便物が届いているか、という事務局からの確認が来る場合がありとても誠意を感じた。依頼する側が連絡をするなどの働きかけをすることによって得られる結果に違いが生じるのではないか。 |
| 塚田課長 | 只今は、委員の皆様から適切なお意見、ご指摘をいただいた。今後は締め切り前にはリマインドするよう心がけて、全員の方に回答いただけるよう努めていく。この場で深くお詫び申し上げます。                            |
| 宮澤委員 | 次回から締め切り前にリマインドするとのことだが、今回の委員から意見が出ていない状態では審議に回る姿勢に問題があるのではないか。   |
| 塚田課長 | 回答が無かった委員には、取り急ぎご意見をいただき次回の会議の席で報告する。今日のこれからの会議の進め方としては、配布した二次評価票の全体を通して何かご意見があれば発言していただく形でお願いしたい。                  |
| 川名委員 | 5名の委員が述べていない状況では、この場で審議を進めていてもやり直しにならないのか。  |
| 議 長  | ここに記されている二次評価は、事務局で定義された答えを総合して記載したものか、それとも各委員が個々に述べた意見を記載したものか。  |
| 塚田課長 | 事務局の考えや思いを差し込んだのではなく、委員からの率直な意見や課題を記載している。  |
| 武田委員 | 私はこの評価票で問題ないと思う。民主主義の原則で言うと、過半数を超えていれば意見は反映されている。一番多い評価で決定しても問題ないと思う。また、意見についても全体の意見を反映してまとめたという説明があったので問題ないと思う。    |

会 議 録 (8)

|       |  |
|-------|--|
| 宮澤委員  | 委員として委嘱を受けているからには、職務として役目を果たしていなのは問題だと思う。回答が無い委員に対して事務局から回答の提出をお願いし、意見を追加してまとめる方向でどうか。 |
| 塚田課長  | 二次評価票の提出が無い委員に意見の提出を求め、評価の数と意見を追記した二次評価票を事務局が作成し、改めて報告したいと考える。                         |
| 議 長   | 事務局からの提案でどうか。  |
| (一同)  | 異議なし。  |
| 岸副主幹  | 課題ごとに評価をお願いしているが、今後は委員が評価しやすいように評価内容を細分化して意見を求める方法で検討する。                               |
| 議 長   | 回答しやすい工夫を事務局に願います。<br>全体的に共通しているが、取組の中で用語説明が必要な箇所が見受けられる。用語説明を記載していただきたい。              |
| 宮澤副主幹 | 事務局で用語説明を記載する。   |
| 議 長   | 決定した二次評価は一般の方に周知する予定はあるか。  |
| 宮澤副主幹 | 市公式ホームページへの掲載と取組実施課へ報告する予定である。   |
| 片寄部長  | 全体的な部分において注釈を付けて、市民が分りやすい表現に修正したいと考える。   |
| 塚田課長  | この後の審議会の進め方としては、一般的に難しい表現の部分を見つける作業に変更してもよいか。  |
| 中林委員  | この後の審議会の進め方について意見がある。全体を通して意   |

会 議 録 (8)

|       |  |
|-------|--|
|       | <p>見がある委員はこの場で意見を述べて、最終的に事務局の方で意見を補足して二次評価をまとめていく方法でどうか。</p>   |
| (一同)  | <p>異議なし。</p>   |
| 議 長   | <p>今日の審議会の進め方について提案があったが、事務局がまとめた二次評価案について基本目標 1 から順番に表記の修正やご意見があれば発言をお願いします。</p>  |
|       | <p>基本目標 1 について、質問・意見はあるか。</p>  |
| 中林委員  | <p>P 2 基本目標 1 の取組に対する指摘事項・改善点の下段の「いずれにしても」からはじまるところで、文脈からすべてを包括して結論付けているような表現になっている。前文には「昨今多様性が治安維持の悪化や少子化の原因となっています。行政はこのような時代ギャップ流言に踊らされてはなりません。男女共同参画プランにうたわれている互いの個性や多様性を認め合うという理念の取組を一層充実させてください」という文脈で書いていますので、「いずれにせよ」というまとめ的な表現では決してありません。可能であれば私が記載した内容を追加していただきたい。</p> |
| 議 長   | <p>ご指摘の表記は修正することでもいいか。</p>   |
| (一同)  | <p>異議なし。</p>   |
| 宮澤副主幹 | <p>そのように表記は修正する。</p>   |
| 議 長   | <p>続いて、基本目標 2 について、質問・意見はあるか。</p>  |
| 中林委員  | <p>P 4 基本目標 2 の取組みに対する指摘事項・改善点の下段の「男尊女卑が絶えないため」の表記のところで、男尊女卑の表記は表現的に強く感じるため、表現方法を変えてはどうか。</p>  |

会 議 録 (8)

|       |  |
|-------|--|
| (一同)  | 異議なし。  |
| 宮澤副主幹 | 事務局で表記を検討し修正する。  |
| 川名委員  | P2基本目標2の取組に対する指摘事項・改善点の中段のところで、「各種講演やセミナーなどの参加者数および参加した女性の年齢層」とあるが、講座を開催した際に年齢や性別は聞いているのか。 |
| 宮澤副主幹 | 講座やセミナーの実施後にアンケート調査を実施している。アンケート項目の中で年齢をお伺いして、事業を企画する時の参考にしている。                            |
| 田辺委員  | 先ほどの男尊女卑の表記のところで、いまだに家事や育児は女性が担っている現状がある事例を聞いている。この審議会で男尊女卑がいまだに残っていることを取り上げてみてはどうか。       |
| 川名委員  | いまだに男尊女卑が入間市で根強く残っていると感じているのであれば、その意見を尊重し重く受け止めて、表記を変えずにこのままの表現で表記していいのではないか。              |
| 宮澤委員  | 二次評価についてはホームページ等にも掲載されるので、表現方法を変えて書いたほうが良いと思う。表記は事務局に一任してはどうか。                             |
| (一同)  | 異議なし。  |
| 議 長   | 事務局に表記の修正は一任する。  |
| 宮澤副主幹 | 男尊女卑の表記の修正と5名の委員からの評価とコメントを追加して改めて事務局案として作成し、郵送で二次評価案を送り、確定版を次回の会議で配布する方法で考えている。           |

会 議 録 (8)

|              |   |
|--------------|---|
| <p>加藤委員</p>  | <p>P6基本目標3の取組に対する指摘事項・改善点の上段のところで、「若年層への教育へより注ぐ」の注ぐの前に「力を」が抜けているので表記の修正をお願いする。</p>  |
| <p>宮澤副主幹</p> | <p>事務局で表記の修正をする。</p>  |
| <p>武田委員</p>  | <p>自主防災会では防災対策を講じる活動として、11月に防災訓練を行っているが、一般市民の方は興味がないのか参加者が少ない現状である。大きな災害が起きれば参加者数が増えるかもしれないがとても難しい状況となっている。</p>   |
| <p>議 長</p>   | <p>自治体の加入率はどうか。</p>   |
| <p>武田委員</p>  | <p>加入率は低下傾向にある。自治体の加入は強制ではなく、任意加入である。加入に向けた啓発活動はできるが、加入するかどうかは各世帯の判断になる。</p>  |
| <p>議 長</p>   | <p>続いて、基本目標3について、質問・意見はあるか。<br/>意見・質問なし。</p> <p>続いて、基本目標4について、質問・意見はあるか。</p>  |
| <p>川名委員</p>  | <p>基本目標4の取組に対する指摘事項・改善点の上段のところで、男女共同参画推進センターがイルミンの建物の中にあることを認識している市民は多くないと感じているので、指摘事項・改善点のところに一味違う担当課の健闘を祈ると記載している。人権に関わる基本かつ数字では見えにくい仕事であるので、一味違う何かをプラスしながら市民や庁内にもアピールして情報発信していただきたい。</p> |
| <p>議 長</p>   | <p>寄り添う観点から、他の部署と連携して取組を行っていただきたい。<br/>他に質問・意見はあるか。</p>   |

会 議 録 (8)

|       |   |
|-------|---|
| 新主任   | 意見・質問なし。  |
| 宮澤副主幹 | 4 その他<br><br>・プランの成果指標について（説明）<br>（資料 別紙1に基づき説明）<br>質問、意見等はあるか。<br>意見・質問なし。<br><br>・国、県、近隣市の状況について<br>（資料 別紙2に基づき説明）<br>質問、意見等はあるか。<br>意見・質問なし。   |
| 岸副主幹  | ・入間市男女共同参画審議会第1回会議録<br>・女性のためのリーダーシップ向上セミナーチラシ<br>・イルミンまつりチラシ<br>・第22回入間郡市人権フェスティバルチラシ<br>・家事片づけからはじまる男女共同参画講座チラシ<br>・男女で知る！『月経と更年期』それに寄り添う栄養ケアチラシ<br>・報償費と費用弁償について<br><br>・次回の審議会の日程について、令和7年12月18日（木）午後2時30分から市民活動センター活動室1にて開催する。 |
| 小林副会長 | 5 閉会<br>副会長あいさつ<br>以上で本日の会議は全て終了する。   |

会 議 録 (8)

議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和7年12月18日

会 長

関根靖光

委 員

小林由利

